

第6回検討会でいただいた提案、ご意見と美術のまち構想における対応

| 提案、ご意見 | 対応 |
|---|---|
| 斜めの道もアート・コミュニケーション・コリドーに含めてほしい | たたき台では、当面着手を想定しているエリアを示しており、エリア内の通りは対象と考えています。P9の地図をエリアの表示から道路単位の表示に変更しました。 |
| 案内板、北側歩道のポールをアートに装飾してはどうか | 将来像1のアート・コミュニケーション・コリドー(以下「コリドー」という。)整備の中で、実現可能性について検討します。P8、9のイラストでは、案内板やポールのアートを含めて装飾した場合のイメージを表現しています。 |
| 道に愛称をつけてはどうか(防災面でも効果的である) | 将来像1のコリドー整備と合わせて、実現可能性について検討します。 |
| 道の舗装をアートにしてはどうか | 将来像1のコリドー整備の中で、実現可能性について検討します。P8、9のイラストでは、アートな道の舗装を含めて装飾した場合のイメージを表現しています。 |
| 南口駅前広場への動物モニュメントは広場機能を損なわないようにしてほしい | 広場へアート作品を設置したり改修を行う際は、歩行者の支障やイベント開催への影響がないように留意します。 |
| アーティストインレジデンスを実施してほしい(都内での実施は希少である) | 将来像1のコリドーや、将来像3のアートを軸としたさまざまな活動の一つとして実施可能性について検討します。 |
| 学校とのコラボした事業を実施してはどうか 美術館と学校と商店街3者が関わる仕組みを整えてはどうか | 美術館では、現在も児童、生徒の皆さんを対象としたスクールプログラムを実施しています。構想では、学校、商店街を含めた様々な主体を「まち」と表現し、将来像3に「まち×アート」がコラボしていく旨を記載しました。 |
| コリドー整備をプロジェクト化してはどうか | 将来像1のコリドー整備と合わせて検討します |
| シェルフを活かした交流を生む取組を実施してはどうか | 将来像2の施設の特徴を活かした人々の交流のきっかけづくりの一環として検討する。 |
| 美術館帰りに立ち寄れる、語れるカフェのような場所を設置してはどうか | 将来像1のコリドー整備と合わせて、実現可能性について検討します。 |
| 他地域のアート関連の取組と連携してはどうか | 将来像3のアートを軸としたさまざまな活動の一環として検討します。 |